



2024（令和6）年度

二中だより

第3号 2024（令和6）年4月24日 発行責任者 加賀谷 登



令和6年度入学式

4月9日（火）入学式学校長式辞より

野に山に色とりどりの花が咲き、まさに春本番のこの佳き日に、PTA会長西田真樹（にしだ まき）様をはじめとするご来賓の皆様、保護者、ご家族の皆様の御臨席を賜り、入学式を挙行できますこと、まことにありがとうございますと御礼申し上げます。

ただ今入学を許可されました四十一名の皆さん、入学おめでとうございます。今日から皆さんは阿南第二中学校の一年生です。この会場にいる全員が皆さんの入学を心から歓迎いたします。

さて、新しい制服に身を包んだみなさんは中学校生活への期待とやる気に満ちあふれていることと思います。しかし、そうした期待ややる気とともに、不安な気持ちもあるのではないのでしょうか。

教科担任制になることや出身小学校が違う友達と生活すること、新しい先生方との出会いや部活動が始まること。不安があるのは当たり前のことです。しかし、心配は無用です。阿南第二中学校の先生方は、全力でみなさんを支えます。先輩方もみなさんを優しく導いてくれます。安心して学校生活を送ってください。

阿南第二中学校の一員として、学校の主役として、自ら学び、自らを磨き、地域の宝、徳島の宝、日本の宝として大きく成長してほしいと願っています。

阿南第二中学校の生徒としての生活が始まるわけですが、はじめにみなさんには、阿南第二中学校の校訓と学校教育目標を覚えていただきます。校訓は「自ら学ぶ」です。簡単に言うと、自分の思いや考えをもって、自分から進んで、積極的に学ぶ・学習するということです。しかし、実際には言葉で言うほど簡単ではありません。「自ら学ぶ」を実践するためには、「夢」と「志」をもってください。目標なくして、行動することは非常に難しいです。「夢」と「志」は行動するための目標であり、原動力となるものです。大きくても小さくてもかまいません。みなさんの行動を後押しする「夢」と「志」をもってください。中学生の段階で将来の「夢と志」を考えるのが難しければ、「自分は中学校で何をしたいのか。どんな中学生になりたいのか。」という思いをもつことでもかまいません。その思いは、「夢と志」と同じように行動の力や原動力となります。

学校教育目標は、「夢と志をもち、心豊かにたくましく生きぬく生徒の育成」です。心豊かにたくましく生きぬく生徒とは、次の四つのことができる生徒だと考えてください。

一つ目は「認め合い 支え合い 高め合って、周りの人々と絆をつないでいける生徒」です。クラスの友達と学年の友達と、そして学年の枠を超えて先輩たちとも、認め合い、支え合い、高め合って、絆を結んでいてください。

二つ目は、「時を守り 場を清め 礼を正す生徒」です。時を守るとは、約束を守ること。場を清めるとは、気づくこと・奉仕すること。礼を正すとは、相手を尊重すること・リスペクトすることです。これらができる人は、どこに行っても大切にされます。文化や考え方が違う国に行ったとしても生きていくことができます。

三つ目は、「目標の実現に向け、主体的に学ぶ生徒」です。「夢と志」の実現に向け、どうしたらいいか考えること、努力できること、継続できること、工夫できること、あきらめないこと。あるいは興味のあることに自分から学んでいくことです。

四つ目は、「健康・安全に配慮し、自ら成長する生徒」です。何事を行うにも、心身の健康が大切です。自ら健康に注意した生活をしてください。

学校の教育目標とは、学校の先生方の目標であると共に、皆さん方の目標でなければなりません。今は、少し難しいと思いますが、学校生活の様々な場面で、考えてみてください。

私は阿南第二中学校の校長として、二中生には、教科の勉強や運動にも精一杯頑張ってもらいたいと願っています。それと共に、地域の方々や保護者の皆さんから、二中の生徒はやさしいなあ、礼儀正しいなあ、いつも一生懸命やなあ、がんばるなあ、えらいなあ、感心するなあ・・・と、言葉をかけられたり、思われたりする生徒であってほしいと思います。自分の存在を認められて大切にされていると実感すると少しずつ自信を持てるようになってきます。自分に自信を持てるようになるとやる気や元気が出てきます。やる気や元気が出てくると学校生活が明るく楽しくなります。豊かで有意義なものとなります。自分を大切に、人を大切に、自分に厳しく、人に温かく、皆が力を合わせ、阿南第二中学校の生徒であるという自信と誇りをもって歩いてほしいと願います。

保護者の皆様、本日はご多用の中、入学式にご参加いただきありがとうございます。皆様の本日までのご苦労に対し、教職員一同より敬意を表し、心よりお祝い申し上げます。本日より、私たち教職員一同は、お子様たちの成長に全力でサポートしてまいります。ご家庭にありましては、本校の教育方針にご理解をいただき、学校とご家庭が車の両輪のごとく共に協働して、お子様の成長を導いていきたいと考えております。今後、ご協力をいただけますよう、何卒お願い申し上げます。

結びに、本日の入学式に参列いただきました皆様へ、新入生四十一名の健全なる成長を目指して力を尽くすことをお誓い申し上げます。式辞といたします。



家庭訪問大変お世話になりました！

4月17日（水）～4月23日（火）の間、各学級担任がご家庭を訪問させていただきました。ご多用の中、時間の都合をつけてくださりありがとうございました。お聞きしたお子様の様子や保護者のみなさまの想いは、今後の学級活動や学校運営に活かしていきます。また、お子様のことで相談等がありましたら、スクールカウンセラーによる相談も可能ですのでご連絡ください。

図書館サポーターの先生から！自己紹介とおススメの本！

本年度、図書館サポーターとして本校に勤務していただく 上部 佐和子（かんべ さわこ）先生を紹介します。毎週月曜日に来てくださいます。気軽に声をかけてください。

自己紹介

こんにちは。久しぶりの阿南第二中学校での勤務にドキドキしていましたが、みなさんに会って、不安が一気に楽しみに変わりました。本のことはもちろん、みなさんといろいろなお話をし、楽しく豊かな時間を一緒につくっていただけたいと思っています。どうぞよろしくお願います。

学校図書館サポーター
上部 佐和子

☆阿南市読書活動推進計画について

阿南市ではこれまで二次に渡って、子どもの読書活動推進のために様々な方策を実施してきました。この間に社会情勢は大きく変化し、子どもの読書環境の整備を図る取組の重要性が高まっています。そこで、本年度から5年間、子どもの読書活動を推進していくために、「第三次阿南市子どもの読書活動推進計画」が策定されました。「市立図書館」「保育所・幼稚園等未就学児の子育て施設」「小学校」「中学校」「家庭・地域」で、それぞれが目指すべき環境整備や普及・啓発等が方策として表されました。また、読書活動推進のために、毎月第二土曜日を「家庭読書の日」として、位置づけられました。

おススメの本

わすれられない おくりもの

スーザン・バーレイ さく え
小川 仁央 やく

生きていく上で大切なことを静かに語りかけてくれます。

アナグマは年老いて亡くなり、森のみんなは悲しみでいっぱいになりました。でも、自分たちの心の中でしっかりとアナグマとの思い出やアナグマの想いが生きていることに気づきます。

友達のすばらしさ、生きるための知恵や工夫、愛……

残すものは物だけではなく、目にはみえないものの中にこそ大切なものがある……

アナグマのように大切な人の心に残る生き方ができればすばらしいなあと思います。いろいろな世代の人たちの心に響く絵本です。

阿南二中の図書館にあります。ぜひ（ご家族で）読んでみてください。

今後、「二中だより」を通じて、先生方の「おススメの本」も紹介していきたいと考えています。生徒のみなさん、保護者の方も紹介したい本がありましたらぜひお知らせください。匿名での掲載も大丈夫です。

1年生交通安全教室を行いました！

4月12日（金）3・4校時 運動場

4月12日（金）に1年生を対象にした交通安全教室を実施しました。阿南市交通安全教育協議会、阿南市安全協会、交通安全母の会、橋駐在所、桑野駐在所、交通安全教育指導員のみなさまに、自転車の乗り方の指導をしていただきました。4月・5月は、中学1年生の自転車事故が多い月です。初めての自転車通学であったり、重い荷物を背負ったりしての運転でもあるため、自転車の操作が上手にできずに事故につながる可能性があります。また、交通ルールをきちんと理解していないことも事故の原因となっています。今回は、自転車を乗る上でのルールを実際にコースを走りながら指導していただきました。交通ルールを守って、安全に登下校してください（もちろん休みの日も）。



部活動の記録

【サッカー部】NHK杯 4月20日（土）
2回戦 阿南二・阿南一中 0 対 4 文理中

【野球部】県中春季軟式野球選手権大会

1回戦 阿南二・福井・新野中 1 対 0 鴨島東中 4月13日（土）
2回戦 阿南二・福井・新野中 1 対 5 勝浦中 4月21日（日）